東京都感染症発生動向調査事業実施要綱新旧対照表

改 正 後	現 行
<p>第1から第4まで（現行のとおり）</p> <p>第5 事業の実施</p> <p>1 一類感染症、二類感染症、三類感染症、四類感染症、五類感染症（別表1の75、85及び86に掲げるもの）、新型インフルエンザ等感染症（別表1の119及び120に掲げるものを除く）及び指定感染症</p> <p>(1) 調査単位及び実施方法</p> <p>ア 診断又は検案した医師</p> <p>一類感染症、二類感染症、三類感染症、四類感染症、五類感染症（別表1の75、85及び86に掲げるもの）、新型インフルエンザ等感染症及び指定感染症を「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第12条第1項及び第14条第2項に基づく届出の基準等について（一部改正）」（<u>令和5年9月25日付感発登0925第2号厚生労働省健康・生活衛生局感染症対策部感染症対策課長通知</u>。以下「届出基準」という。）に基づき診断した場合及び当該感染症により死亡した者（当該感染症により死亡したと疑われる者を含む。）は、直ちに最寄りの保健所に届出を行う。当該届出は、感染症サーベイランスシステムへの入力により行うことを基本とするが、感染症サーベイランスシステムの入力環境がない場合には、最寄りの保健所が定める方法により、本要綱の別記様式8から9、及び11から74を用いて、届出を行う。</p> <p>イからオまで（現行のとおり）</p> <p>2 （現行のとおり）</p> <p>3 定点把握対象の五類感染症</p> <p>(1) （現行のとおり）</p> <p>(2) 定点の選定</p> <p>ア（現行のとおり）</p>	<p>第1から第4まで（略）</p> <p>第5 事業の実施</p> <p>1 一類感染症、二類感染症、三類感染症、四類感染症、五類感染症（別表1の75、85及び86に掲げるもの）、新型インフルエンザ等感染症（別表1の119及び120に掲げるものを除く）及び指定感染症</p> <p>(1) 調査単位及び実施方法</p> <p>ア 診断又は検案した医師</p> <p>一類感染症、二類感染症、三類感染症、四類感染症、五類感染症（別表1の75、85及び86に掲げるもの）、新型インフルエンザ等感染症及び指定感染症を「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第12条第1項及び第14条第2項に基づく届出の基準等について（一部改正）」（<u>令和5年5月26日付健感発0526第17号厚生労働省健康局結核感染症課長通知</u>。以下「届出基準」という。）に基づき診断した場合及び当該感染症により死亡した者（当該感染症により死亡したと疑われる者を含む。）は、直ちに最寄りの保健所に届出を行う。当該届出は、感染症サーベイランスシステムへの入力により行うことを基本とするが、感染症サーベイランスシステムの入力環境がない場合には、最寄りの保健所が定める方法により、本要綱の別記様式8から9、及び11から74を用いて、届出を行う。</p> <p>イからオまで（略）</p> <p>2 （略）</p> <p>3 定点把握対象の五類感染症</p> <p>(1) （略）</p> <p>(2) 定点の選定</p> <p>ア（略）</p>

(ア) から (エ) まで (現行のとおり)

(オ) 基幹定点

対象感染症のうち、別表1の90及び96に掲げるもの(届出基準はインフルエンザ定点、COVID-19 定点と異なり、入院患者に限定される)、別表1の94、95、104、106から109まで及び113までに掲げるものについては、患者を300人以上収容する施設を有する病院であって、内科及び外科を標榜する病院(小児科医療と内科医療を提供しているもの)を二次医療圏毎に1か所以上、基幹定点として指定する。

イからオまで (現行のとおり)

4から6まで (現行のとおり)

附 則

この要綱は、令和5年9月25日から施行する。

(ア) から (エ) まで (略)

(オ) 基幹定点

対象感染症のうち、別表1の90に掲げるインフルエンザ (届出基準はインフルエンザ定点と異なり、入院患者に限定される)、別表1の94、95、104、106から109まで及び113までに掲げるものについては、患者を300人以上収容する施設を有する病院であって、内科及び外科を標榜する病院(小児科医療と内科医療を提供しているもの)を二次医療圏毎に1か所以上、基幹定点として指定する。

イからオまで (略)

4から6まで (略)

附 則

(略)

別表 1

感染症法に基づく感染症の分類

1 一類感染症、二類感染症、三類感染症、四類感染症及び指定感染症

	疾患名	届出対象者			届出方法	
		患者	疑似症患者	無症状病原体保有者	届出種別	時期
一類	1 エボラ出血熱				全数	直ちに
	2 クリミア・コンゴ出血熱					
	3 痘そう					
	4 南米出血熱	○	○	○		
	5 ベスト					
	6 マールブルグ病					
	7 ラッサ熱					
二類	8 急性灰白髄炎	○	-	○	全数	直ちに
	9 結核	○	○	△※		
	10 ジフテリア	○	-	○		
	11 重症急性呼吸器症候群 (病原体がベータコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る)	○	○	○		
	12 中東呼吸器症候群 (病原体がベータコロナウイルス属MERSコロナウイルスであるものに限る)	○	○	○		
	13 鳥インフルエンザ (H5N1)	○	○	○		
三類	14 鳥インフルエンザ (H7N9)	○	○	○	全数	直ちに
	15 コレラ	○	-	○		
	16 細菌性赤痢	○	-	○		
	17 腸管出血性大腸菌感染症	○	-	○		
	18 腸チフス	○	-	○		
19 パラチフス	○	-	○			

※結核の無症状病原体保有者については、結核医療を必要としないと認められる場合は届出不要。

別表 1

感染症法に基づく感染症の分類

1 一類感染症、二類感染症、三類感染症、四類感染症及び指定感染症

	疾患名	届出対象者			届出方法	
		患者	疑似症患者	無症状病原体保有者	届出種別	時期
一類	1 エボラ出血熱				全数	直ちに
	2 クリミア・コンゴ出血熱					
	3 痘そう					
	4 南米出血熱	○	○	○		
	5 ベスト					
	6 マールブルグ病					
	7 ラッサ熱					
二類	8 急性灰白髄炎	○	-	○	全数	直ちに
	9 結核	○	○	△※		
	10 ジフテリア	○	-	○		
	11 重症急性呼吸器症候群 (病原体がベータコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る)	○	○	○		
	12 中東呼吸器症候群 (病原体がベータコロナウイルス属MERSコロナウイルスであるものに限る)	○	○	○		
	13 鳥インフルエンザ (H5N1)	○	○	○		
三類	14 鳥インフルエンザ (H7N9)	○	○	○	全数	直ちに
	15 コレラ	○	-	○		
	16 細菌性赤痢	○	-	○		
	17 腸管出血性大腸菌感染症	○	-	○		
	18 腸チフス	○	-	○		
19 パラチフス	○	-	○			

※結核の無症状病原体保有者については、結核医療を必要としないと認められる場合は届出不要。

	疾患名	届出対象者			届出方法	
		患者	疑似症患者	無症状病原体保有者	届種	出別 時期
四 類	20 E型肝炎	○	－	○	全数	直ちに
	21 ウエストナイル熱 (ウエストナイル脳炎を含む。)	○	－	○		
	22 A型肝炎	○	－	○		
	23 エキノコックス症	○	－	○		
	24 エムボックス	○	－	○		
	25 黄熱	○	－	○		
	26 オウム病	○	－	○		
	27 オムスク出血熱	○	－	○		
	28 回帰熱	○	－	○		
	29 キャサスル森林病	○	－	○		
	30 Q熱	○	－	○		
	31 狂犬病	○	－	○		
	32 コクシジオイデス症	○	－	○		
	33 ジカウイルス感染症	○	－	○		
	34 重症熱性血小板減少症候群 (病原体がフレボウイルス属SFTSウイルスであるものに限る。)	○	－	○		
	35 腎症候性出血熱	○	－	○		
	36 西部ウマ脳炎	○	－	○		
	37 ダニ媒介脳炎	○	－	○		
	38 炭疽	○	－	○		
	39 チクングニア熱	○	－	○		
	40 つつが虫病	○	－	○		
	41 デング熱	○	－	○		
	42 東部ウマ脳炎	○	－	○		
	43 鳥インフルエンザ (HSN1及びFH7N9を除く)	○	－	○		
	44 ニパウイルス感染症	○	－	○		
	45 日本紅斑熱	○	－	○		
	46 日本脳炎	○	－	○		
	47 ハンタウイルス肺症候群	○	－	○		
	48 Bウイルス病	○	－	○		
	49 鼻疽	○	－	○		
50 ブルセラ症	○	－	○			

	疾患名	届出対象者			届出方法	
		患者	疑似症患者	無症状病原体保有者	届種	出別 時期
四 類	20 E型肝炎	○	－	○	全数	直ちに
	21 ウエストナイル熱 (ウエストナイル脳炎を含む。)	○	－	○		
	22 A型肝炎	○	－	○		
	23 エキノコックス症	○	－	○		
	24 エムボックス	○	－	○		
	25 黄熱	○	－	○		
	26 オウム病	○	－	○		
	27 オムスク出血熱	○	－	○		
	28 回帰熱	○	－	○		
	29 キャサスル森林病	○	－	○		
	30 Q熱	○	－	○		
	31 狂犬病	○	－	○		
	32 コクシジオイデス症	○	－	○		
	33 ジカウイルス感染症	○	－	○		
	34 重症熱性血小板減少症候群 (病原体がフレボウイルス属SFTSウイルスであるものに限る。)	○	－	○		
	35 腎症候性出血熱	○	－	○		
	36 西部ウマ脳炎	○	－	○		
	37 ダニ媒介脳炎	○	－	○		
	38 炭疽	○	－	○		
	39 チクングニア熱	○	－	○		
	40 つつが虫病	○	－	○		
	41 デング熱	○	－	○		
	42 東部ウマ脳炎	○	－	○		
	43 鳥インフルエンザ (HSN1及びFH7N9を除く)	○	－	○		
	44 ニパウイルス感染症	○	－	○		
	45 日本紅斑熱	○	－	○		
	46 日本脳炎	○	－	○		
	47 ハンタウイルス肺症候群	○	－	○		
	48 Bウイルス病	○	－	○		
	49 鼻疽	○	－	○		
50 ブルセラ症	○	－	○			

	疾患名	届出対象者			届出方法	
		患者	疑似症患者	無症状病原体保有者	届種別	時期
四 類	51 ベネズエラウマ脳炎	○	－	○	全数	直ちに
	52 ヘンドラウイルス感染症	○	－	○		
	53 発しんチフス	○	－	○		
	54 ポツリノス症	○	－	○		
	55 マラリア	○	－	○		
	56 野兎病	○	－	○		
	57 ライム病	○	－	○		
	58 リッサウイルス感染症	○	－	○		
	59 リフトバレー熱	○	－	○		
	60 類鼻痘	○	－	○		
	61 レジオネラ症	○	－	○		
	62 レプトスピラ症	○	－	○		
	63 ロッキー山紅斑熱	○	－	○		

指定感染症	疾患名	届出対象者			届出方法	
		患者	疑似症患者	無症状病原体保有者	届種別	時期
指定感染症	－	－	－	－	－	－

※令和5年9月25日現在、政令に基づく指定感染症なし。

	疾患名	届出対象者			届出方法	
		患者	疑似症患者	無症状病原体保有者	届種別	時期
四 類	51 ベネズエラウマ脳炎	○	－	○	全数	直ちに
	52 ヘンドラウイルス感染症	○	－	○		
	53 発しんチフス	○	－	○		
	54 ポツリノス症	○	－	○		
	55 マラリア	○	－	○		
	56 野兎病	○	－	○		
	57 ライム病	○	－	○		
	58 リッサウイルス感染症	○	－	○		
	59 リフトバレー熱	○	－	○		
	60 類鼻痘	○	－	○		
	61 レジオネラ症	○	－	○		
	62 レプトスピラ症	○	－	○		
	63 ロッキー山紅斑熱	○	－	○		

指定感染症	疾患名	届出対象者			届出方法	
		患者	疑似症患者	無症状病原体保有者	届種別	時期
指定感染症	－	－	－	－	－	－

※令和5年5月26日現在、政令に基づく指定感染症なし。

2 五類感染症（全数把握）

	疾患名	届出対象者			届出方法			
		患者	疑似症患者	無症状病原体保有者	届種別	時期		
64	アメーバ赤痢	○	-	-	全数	7日以内		
65	ウイルス性肝炎 (E型肝炎及びA型肝炎を除く。)	○	-	-				
66	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	○	-	-				
67	急性弛緩性麻痺 (急性灰白髄炎を除く。)	○	-	-				
68	急性脳炎 (ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ペネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。)	○	-	-				
69	クリプトスポリジウム症	○	-	-				
70	クロイツフェルト・ヤコブ病	○	-	-				
71	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	○	-	-				
72	後天性免疫不全症候群	○	-	○				
73	ジアルジア症	○	-	-				
74	侵襲性インフルエンザ菌感染症	○	-	-				
75	侵襲性髄膜炎菌感染症	○	-	-			全数	直ちに
76	侵襲性肺炎球菌感染症	○	-	-			全数	7日以内
77	水痘（患者が入院を要すると認められるものに限る。）	○	-	-				
78	先天性風しん症候群	○	-	-				
79	梅毒	○	-	○				
80	播種性クリプトコックス症	○	-	-				
81	破傷風	○	-	-				
82	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	○	-	-				
83	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	○	-	-				
84	百日咳	○	-	-				
85	風しん	○	-	-				
86	麻疹	○	-	-	全数	直ちに		
87	薬剤耐性アシネトバクター感染症	○	-	-	全数	7日以内		

2 五類感染症（全数把握）

	疾患名	届出対象者			届出方法			
		患者	疑似症患者	無症状病原体保有者	届種別	時期		
64	アメーバ赤痢	○	-	-	全数	7日以内		
65	ウイルス性肝炎 (E型肝炎及びA型肝炎を除く。)	○	-	-				
66	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	○	-	-				
67	急性弛緩性麻痺 (急性灰白髄炎を除く。)	○	-	-				
68	急性脳炎 (ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ペネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。)	○	-	-				
69	クリプトスポリジウム症	○	-	-				
70	クロイツフェルト・ヤコブ病	○	-	-				
71	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	○	-	-				
72	後天性免疫不全症候群	○	-	○				
73	ジアルジア症	○	-	-				
74	侵襲性インフルエンザ菌感染症	○	-	-				
75	侵襲性髄膜炎菌感染症	○	-	-			全数	直ちに
76	侵襲性肺炎球菌感染症	○	-	-			全数	7日以内
77	水痘（患者が入院を要すると認められるものに限る。）	○	-	-				
78	先天性風しん症候群	○	-	-				
79	梅毒	○	-	○				
80	播種性クリプトコックス症	○	-	-				
81	破傷風	○	-	-				
82	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	○	-	-				
83	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	○	-	-				
84	百日咳	○	-	-				
85	風しん	○	-	-				
86	麻疹	○	-	-	全数	直ちに		
87	薬剤耐性アシネトバクター感染症	○	-	-	全数	7日以内		

3 新型インフルエンザ等感染症

	疾患名	届出対象者			届出方法	
		患者	疑似症患者	無症状病原体保有者	届種別	時期
117	新型インフルエンザ	○	○	○	全数	直ちに
118	再興型インフルエンザ	○	○	○		
119	新型コロナウイルス感染症	○	○	○		
120	再興型コロナウイルス感染症	○	○	○		

3 新型インフルエンザ等感染症

	疾患名	届出対象者			届出方法	
		患者	疑似症患者	無症状病原体保有者	届種別	時期
117	新型インフルエンザ	○	○	○	全数	直ちに
118	再興型インフルエンザ	○	○	○		
119	新型コロナウイルス感染症	○	○	○		
120	再興型コロナウイルス感染症	○	○	○		

4 五類感染症（定点把握）

	疾患名	届出対象者			届出方法	
		患者	疑似症患者	無症状病原体保有者	届出種別(定点)	時期
88	RSウイルス感染症	○	—	—	別表2参照	
89	咽頭結膜熱	○	—	—		
90	インフルエンザ (鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。)	○	—	—		
91	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	○	—	—		
92	感染性胃腸炎	○	—	—		
93	急性出血性結膜炎	○	—	—		
94	クラミジア肺炎(オウム病を除く。)	○	—	—		
95	細菌性髄膜炎 (インフルエンザ菌、髄膜炎菌、肺炎球菌を原因として同定された場合を除く)	○	—	—		
96	新型コロナウイルス感染症 (病原体がベータコロナウイルス属のコロナウイルス(令和二年一月に、中華人民共和国から世界保健機関に対して、人に伝染する能力を有することが新たに報告されたものに限る。))であるものに限る。)	○	—	—		
97	水痘	○	—	—		
98	性器クラミジア感染症	○	—	—		
99	性器ヘルペスウイルス感染症	○	—	—		
100	尖圭コンジローマ	○	—	—		
101	手足口病	○	—	—		
102	伝染性紅斑	○	—	—		
103	突発性発しん	○	—	—		
104	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	○	—	—		
105	ヘルパンギーナ	○	—	—		
106	マイコプラズマ肺炎	○	—	—		
107	無菌性髄膜炎	○	—	—		
108	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	○	—	—		
109	薬剤耐性緑膿菌感染症	○	—	—		
110	流行性角結膜炎	○	—	—		
111	流行性耳下腺炎	○	—	—		
112	淋菌感染症	○	—	—		
113	感染性胃腸炎 (病原体がロタウイルスであるものに限る。)	○	—	—		
114	川崎病 (都単独)	○	—	—		
115	腫トリコモナス症 (都単独)	○	—	—		
116	不明発しん症 (都単独)	○	—	—		

4 五類感染症（定点把握）

	疾患名	届出対象者			届出方法	
		患者	疑似症患者	無症状病原体保有者	届出種別(定点)	時期
88	RSウイルス感染症	○	—	—	別表2参照	
89	咽頭結膜熱	○	—	—		
90	インフルエンザ (鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。)	○	—	—		
91	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	○	—	—		
92	感染性胃腸炎	○	—	—		
93	急性出血性結膜炎	○	—	—		
94	クラミジア肺炎(オウム病を除く。)	○	—	—		
95	細菌性髄膜炎 (インフルエンザ菌、髄膜炎菌、肺炎球菌を原因として同定された場合を除く)	○	—	—		
96	新型コロナウイルス感染症 (病原体がベータコロナウイルス属のコロナウイルス(令和二年一月に、中華人民共和国から世界保健機関に対して、人に伝染する能力を有することが新たに報告されたものに限る。))であるものに限る。)	○	—	—		
97	水痘	○	—	—		
98	性器クラミジア感染症	○	—	—		
99	性器ヘルペスウイルス感染症	○	—	—		
100	尖圭コンジローマ	○	—	—		
101	手足口病	○	—	—		
102	伝染性紅斑	○	—	—		
103	突発性発しん	○	—	—		
104	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	○	—	—		
105	ヘルパンギーナ	○	—	—		
106	マイコプラズマ肺炎	○	—	—		
107	無菌性髄膜炎	○	—	—		
108	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	○	—	—		
109	薬剤耐性緑膿菌感染症	○	—	—		
110	流行性角結膜炎	○	—	—		
111	流行性耳下腺炎	○	—	—		
112	淋菌感染症	○	—	—		
113	感染性胃腸炎 (病原体がロタウイルスであるものに限る。)	○	—	—		
114	川崎病 (都単独)	○	—	—		
115	腫トリコモナス症 (都単独)	○	—	—		
116	不明発しん症 (都単独)	○	—	—		

5 疑似症

	届出対象	届出対象者			調査位 (期間)	時期
		患者	疑似症 患者	無症状 病原体 保有者		
121	発熱、呼吸器症状、発しん、消化器症状又は神経症状その他感染症を疑わせるような症状のうち、医師が一般に認められている医学的知見に基づき、集中治療その他これに準ずるものが必要であり、かつ、直ちに特定の感染症と診断することができないと判断したものの。	-	○	-	別表3参照	

6 法第14条第8項の規定に基づく把握

	届出対象	届出対象者			調査位 (期間)	時期
		患者	疑似症 患者	無症状 病原体 保有者		
122	発熱、呼吸器症状、発しん、消化器症状又は神経症状その他感染症を疑わせるような症状のうち、医師が一般に認められている医学的知見に基づき、集中治療その他これに準ずるものが必要であり、かつ、直ちに特定の感染症と診断することができないと判断し、都道府県知事が指定届出機関以外の病院又は診療所の医師に法第14条第8項に基づき届出を求めたもの。	-	○	-	別表3参照	

5 疑似症

	届出対象	届出対象者			調査位 (期間)	時期
		患者	疑似症 患者	無症状 病原体 保有者		
121	発熱、呼吸器症状、発しん、消化器症状又は神経症状その他感染症を疑わせるような症状のうち、医師が一般に認められている医学的知見に基づき、集中治療その他これに準ずるものが必要であり、かつ、直ちに特定の感染症と診断することができないと判断したものの。	-	○	-	別表3参照	

6 法第14条第8項の規定に基づく把握

	届出対象	届出対象者			調査位 (期間)	時期
		患者	疑似症 患者	無症状 病原体 保有者		
122	発熱、呼吸器症状、発しん、消化器症状又は神経症状その他感染症を疑わせるような症状のうち、医師が一般に認められている医学的知見に基づき、集中治療その他これに準ずるものが必要であり、かつ、直ちに特定の感染症と診断することができないと判断し、都道府県知事が指定届出機関以外の病院又は診療所の医師に法第14条第8項に基づき届出を求めたもの。	-	○	-	別表3参照	

別表 2

五類感染症（定点把握）の調査単位と報告時期

定点種別	疾患名	調査単位 (期間)	時 期
小児科 定点 ※	RSウイルス感染症	週単位 (月曜日から 日曜日。以 下同じ。)	次の月曜日
	咽頭結膜熱		
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		
	感染性胃腸炎		
	水痘		
	手足口病		
	伝染性紅斑		
	突発性発しん		
	ヘルパンギーナ		
	流行性耳下腺炎		
	不明発しん症 (都単独)		
	川崎病 (都単独)		
	インフルエンザ (鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感 染症を除く。)		
新型コロナウイルス感染症 (病原体がベータコロナウイルス属のコロナウイルス (令和二 年一月に、中華人民共和国から世界保健機関に対して、人に伝 染する能力を有することが新たに報告されたものに限る。)) であるものに限る。)			
内科定点※	週単位	次の月曜日	
眼科定点	インフルエンザ (鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感 染症を除く。)	週単位	次の月曜日
	新型コロナウイルス感染症 (病原体がベータコロナウイルス属のコロナウイルス (令和二 年一月に、中華人民共和国から世界保健機関に対して、人に伝 染する能力を有することが新たに報告されたものに限る。)) であるものに限る。)		
性感 染症 定点	急性出血性結膜炎	週単位	次の月曜日
	流行性角結膜炎		
性感 染症 定点	性器クラミジア感染症	月単位	翌月初日
	性器ヘルペスウイルス感染症		
	尖圭コンジローマ		
	淋菌感染症		
	臙トリコモナス症 (都単独)		
基幹 定点	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)	週単位	次の月曜日
	感染性胃腸炎 (病原体がロタウイルスであるものに限る。)		
	細菌性髄膜炎 (インフルエンザ菌、髄膜炎菌、肺炎球菌を原因 として同定された場合を除く)		
	マイコプラズマ肺炎		
	無菌性髄膜炎		
	インフルエンザ (鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感 染症を除く。入院患者のみ。)		
	新型コロナウイルス感染症 (病原体がベータコロナウイルス属のコロナウイルス (令和二 年一月に、中華人民共和国から世界保健機関に対して、人に伝 染する能力を有することが新たに報告されたものに限る。)) であるものに限る。入院患者のみ。)		

別表 2

五類感染症（定点把握）の調査単位と報告時期

定点種別	疾患名	調査単位 (期間)	時 期
小児科 定点 ※	RSウイルス感染症	週単位 (月曜日から 日曜日。以 下同じ。)	次の月曜日
	咽頭結膜熱		
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		
	感染性胃腸炎		
	水痘		
	手足口病		
	伝染性紅斑		
	突発性発しん		
	ヘルパンギーナ		
	流行性耳下腺炎		
	不明発しん症 (都単独)		
	川崎病 (都単独)		
	インフルエンザ (鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感 染症を除く。)		
新型コロナウイルス感染症 (病原体がベータコロナウイルス属のコロナウイルス (令和二 年一月に、中華人民共和国から世界保健機関に対して、人に伝 染する能力を有することが新たに報告されたものに限る。)) であるものに限る。)			
内科定点※	週単位	次の月曜日	
眼科定点	インフルエンザ (鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感 染症を除く。)	週単位	次の月曜日
	新型コロナウイルス感染症 (病原体がベータコロナウイルス属のコロナウイルス (令和二 年一月に、中華人民共和国から世界保健機関に対して、人に伝 染する能力を有することが新たに報告されたものに限る。)) であるものに限る。)		
眼科定点	急性出血性結膜炎	週単位	次の月曜日
	流行性角結膜炎		
性感 染症 定点	性器クラミジア感染症	月単位	翌月初日
	性器ヘルペスウイルス感染症		
	尖圭コンジローマ		
	淋菌感染症		
	臙トリコモナス症 (都単独)		
基幹 定点	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)	週単位	次の月曜日
	感染性胃腸炎 (病原体がロタウイルスであるものに限る。)		
	細菌性髄膜炎 (インフルエンザ菌、髄膜炎菌、肺炎球菌を原因 として同定された場合を除く)		
	マイコプラズマ肺炎		
	無菌性髄膜炎		
	インフルエンザ (鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感 染症を除く。入院患者のみ。)		
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		
	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		
薬剤耐性緑膿菌感染症			
	月単位	翌月初日	

※小児科定点と内科定点を合わせてインフルエンザ定点、COVID-19定点とする。

定点 種別	疾 患 名	調査単位 (期間)	時 期
基幹定点	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	月単位	翌月初日
	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		
	薬剤耐性緑膿菌感染症		

※小児科定点と内科定点を合わせてインフルエンザ定点、COVID-19定点とする。

別表3（現行のとおり）

別記様式一覧（現行のとおり）

別記様式1から6-2まで（現行のとおり）

別記様式6-3

別記様式6-3

感染症発生動向調査(基幹定点) 週 報

(COVID-19による入院患者の報告)

COVID-19による入院患者がいない場合でも、0報告であけてください。

調査期間 年 月 日～ 年 月 日 医療機関名

ID番号	性別	年齢 (0歳は月齢)	入院時の対応			備考
			ICU入室	人工呼吸器 の利用	いずれにも 該当せず	
1	男・女					
2	男・女					
3	男・女					
4	男・女					
5	男・女					
6	男・女					
7	男・女					
8	男・女					
9	男・女					
10	男・女					
11	男・女					
12	男・女					
13	男・女					
14	男・女					
15	男・女					

<記載上の留意>

- COVID-19と診断した患者のうち、新規に入院をした患者(院内感染を含む)を報告してください
- 入院時の患者対応については、該当する項目欄の全てに○を記入してください
- ICU入室とは、「特定集中治療管理科」「救命救急入院科」を算定した場合に限る
- 人工呼吸器の利用とは、気管挿管による人工呼吸器の利用、またはECMOを使用した場合に限る

別記様式7から74まで（現行のとおり）

別表3（略）

別記様式一覧（略）

別記様式1から6-2まで（略）

別記様式7から74まで（略）